

2011-B					
拠出金・基金の名称:		アジア海賊対策地域協力協定拠出金			
種 別		イヤーマーク ノン・イヤーマーク			
拠出先の国際機関名: アジア海賊対策地域協力協定情報共有センター (ReCAAP ISC)					
【所管官庁担当局課・室名】: 外務省総合外交政策局海上安全保障政策室					
【当該任意拠出金の目的・用途等】 能力構築等プロジェクト経費や邦人職員派遣経費					
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (シンガポールドル)	外貨2 (千ドル)	レ ー ト	ODA率 (%)
平成23年度	90,807	637,613	562	1星ドル=64円, 1ドル=89円	0
平成22年度	41,732	642,035	-	1星ドル=65円	0
平成21年度	33,002	464,817	-	1星ドル=71円	0
【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】 海洋国家である我が国にとって、海上輸送の安全確保は重要な課題である。特に我が国は、世界有数の主要な海上交通路であるマラッカ・シンガポール海峡を含むアジア海域の大手利用国であり、アジア海域における海賊・武装強盗対策を重視している。アジア海域の大手利用国としての責任を果たすとの観点から、我が国は、ReCAAP ISCに対する人的及び財政的貢献を通じて、ReCAAP ISCのアジア海域における海賊等対策の効果的実施に大いに関与・貢献してきた。その成果として、2006年のReCAAP ISC設立以降、マラッカ・シンガポール海峡を含むアジア海域での身代金目的の凶悪な海賊事件は発生しておらず、過去数年間、凶悪な海賊等事件の発生件数も年間で一桁台に減少している。我が国としてはReCAAP ISCの取組みは、同海域における船舶の安全な航行の確保に貢献していると高く評価しており、また我が国によるReCAAP拠出金の意義は大きいと認識している。なお、ReCAAPは、今や地域協力の成功モデルとして国際社会から高く評価され、欧州、豪州等主要海運国のReCAAP新規加入が続いている。					